

2008 年度関東学生陶芸連盟第8 回総会（学習院大学）議事録 平成20 年8 月15 日

1

◆議題

- ・各校近況報告
- ・夏合宿の反省
- ・会計報告
- ・学陶展準備について
- ・10 月総会の日時
- ・連絡事項

① 各校近況報告

中央大学

- 8/2 大掃除・前期打ち上げ
- 8/5 学陶イベント（シーサー）
- 8/7 流しそうめん
- 8/17~18 キャンプ（有志）
- 8/27 バーベキュー
- 9/1~4 夏合宿

千葉工業大学

- 8/6 皇居見学
- 8/21~24 夏合宿（益子）
- 8/25 大掃除
- 8/27 窯だし

学習院大学

- 8/1～3 院内戦
- 8/3 前期総会
- 9/5～7 2年主催の夏合宿
- 夏休み中のノルマ（1年3個、2年8個、3年20個）

② 夏合宿の反省

（良かった点、悪かった点等）

・ 良かった点

- ・ みんなが準備などを協力してくれた。
- ・ 積極的（集中して）に作陶に打ち込めた。
- ・ 班ごとにしっかりと作業で来た。
- ・ 全体的にスムーズに出来た。
- ・ 笠間に行く事が出来た。
- ・ 他校の作陶のやり方を学べた。
- ・ スケジュール表が貼ってあるのが良かった。
- ・ 大学間を越えての交流が良かった。
- ・ 釉薬講義の時レジュメやテストピースなどがあって解りやすかった。
- ・ ごはんが硬めに炊かれていて嬉しかった。
- ・ 先輩方や他校の方々の作品を見られて、また教えていただけて、大変参考になりました!!
- ・ つぼを作るときに使う土台のような物の使い方など、初めて知ることがたくさんあった。
- ・ 作陶したい放題で、もっとやりたい!という意欲が持てました。
- ・ 土が2種類あったので、土が違くと勝手が違うということを実感できました。
- ・ ご飯が美味しかった。
- ・ 買い出しの量がちょうどよかった。
- ・ 班別のご飯当番制は楽しく、それを機に班の人とお話できた。
- ・ 釉薬勉強会や美術館見学などの文化的活動が大変刺激的だった。勉強会は全部書き留めなければならぬかと思っていたのですがレジュメがあったのが嬉しかった。
- ・ 釉薬の色だけでなく歴史など、話題が豊富だったのも楽しかった。
- ・ 予定に無理がなく、2泊3日くたびれることなく過ごせました。お風呂の時間に余裕があったのが嬉しかったです。
- ・ 作陶場の説明が最初にあって解りやすかった。
- ・ 名札があって大変便利だった。
- ・ 東大大学院生のお話が良かった。
- ・ 釉薬勉強会はあって良かった。
- ・ 作陶中心のスケジュールが良かった。

・ 悪かった点

- ・ スケジュールがアバウトすぎた。
- ・ お酒を買いすぎた。
- ・ 飲み会での交流をもっとするべきだった。
- ・ レクレーションが欲しかった。
- ・ 一年生に対しての指導（交流）不足。
- ・ バーベキュー担当者の不在。
- ・ トイレや布団の位置等の全体確認がなかった。
- ・ 他校との交流に対して積極性が不足していた。
- ・ ペットボトル等のゴミの捨て方。
- ・ 食器をふくフキンを増やして欲しい。

2008 年度関東学生陶芸連盟第8 回総会（学習院大学）議事録 平成20 年8 月15 日

- ・ 美術館までの交通費をあらかじめ知ることができていたらよかった。
- ・ 釉薬勉強会については応用なども含めたもっと深い内容でもよかった。
- ・ 一年生が固まって作陶していた。
- ・ 作陶場、飲み会でも同じ大学同士で固まりがちだった。
- ・ 古木のおじさんに全体で最後にあいさつをしていない。

### ③ 夏休み学陶展準備について

日時

12/12～13

場所

スペース・ゼロ（新宿）

- ・ 今後の予定

9月 テーマ、係、展示案を決定。作品と写真の募集を呼びかける。  
係が決まった時点で係を中心に各自準備開始。

10月 DM、ポスターの作成開始。内装決定。

係の内わけ

- ・ DMポスター係
- ・ アンケート係
- ・ ネームプレート係
- ・ 宣伝係
- ・ 内装係

### ④ 会計から

領収書をもらう時は品物の名称をしっかりと書くこと。

### ⑤ 総会予定

9月28日（@ 学習院大学）

総会参加者は10：00に集合（学陶補も全員参加）

七輪陶芸参加者は13：00に集合

持ち物

- ・ 素焼きした作品（荒め）大きさは小さめ（ぐい飲みぐらい）最高一個。
- ・ 汚れても良い服装。
- ・ 絵付けできる作品（あまり大きな作品はダメ）数に制限はなし。

費用についてはメーリスにて流す。

9月総会で機関紙についても話し合う予定。